

科目	統合演習				
時間数	1単位 30時間	授業方法	講義	授業時期	3年
講師名	②高橋美由紀 ③藤田景子 ③伊藤純子 ③八塚愛未 ③神野みのり 補助(③河本さやか)				
実務経験	②助産師(医療機関) ③看護師(医療機関)				
ねらい	統合実習への導入として、チーム看護や他職種との協働におけるメンバーシップおよびリーダーシップの必要性を再確認し、看護マネージメント、医療安全をふまえた行動をとるための基礎的能力を習得する。 自らの看護実践を総合的に評価し、継続学習の重要性を認識する。				
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. チームナーシングによる看護提供方法を理解し、統合実習での自己の行動がイメージできる。 2. リーダーシップ、メンバーシップをふまえた適切な行動をとる必要性が再確認できる。 3. 複数の模擬患者の優先順位と効率性を考慮した行動計画を立案することができる。 4. 計画に沿って模擬患者への援助を実施し、患者の倫理、安全・安楽、看護業務、自己の臨床実践力等の視点から分析的に評価することができる。 5. 統合実習で経験する看護技術の事前学習を行うことができる。 6. 看護実践中に起こりうるインシデント、アクシデント事例を分析し、予防策や発生時の対処方法を考察することができる。 7. 既習内容や実習での学びを振り返り、自己の看護観をまとめることができる。 				
授業計画					
回	内容				
1～15	1. 演習のオリエンテーション(ねらい、目的、評価)				
	2. チームナーシング演習				
	3. 夜勤実習について				
	4. 卒業研究発表				
評価方法	その時間数の3分の2以上の出席者に限り受験資格を与える。 学科終講時に行う筆記試験 35%ルーブリック評価 55%、卒業研究発表評価 10% を総合して評価する。 60点以上を及第点とする。				